

魅力をつなぐプロジェクト 今年度検討したアクションプラン

- | | |
|-------------------|-----------------------------------|
| 全プロジェクト共通 | ：外国人アドバイザーによる現地調査 |
| グルメプロジェクト | ：食のイベントへの参加 |
| 防災プロジェクト | ：ダムツアー モデルコースの作成
：防災教育プログラムの推進 |
| 情報発信プロジェクト | ：新丸山ダム水源地域協議会ロゴマークの作成 |

令和5年度 協議会・ワーキンググループの実施内容

○魅力をつなぐプロジェクトのアクションプランの検討にあたり、今年度3回のワーキンググループを実施した。

参加機関：瑞浪市、恵那市、八百津町、御嵩町、関西電力（株）、国土交通省木曾川水系統合管理事務所・新丸山ダム工事事務所

第1回

6/29(木)

参加者：19名

※事務局を含めた人数を記載

【議事】

- (1)令和4年度の新丸山ダム水源地域協議会・WGの振り返り
- (2)令和5年度のWGの目的・位置づけ、進め方、目標について
目標：魅力をつなぐプロジェクトの作成、アクションプランの具体化
- (3)ワークショップ

【テーマ】 試行するプロジェクト内容と役割分担の決定



第1回WGの様子

第2回

9/27(水)

参加者：18名

【議事】

- (1)第1回WGの振り返り
- (2)魅力をつなぐ各プロジェクトに関する情報共有
- (3)ワークショップ

【テーマ】 試行するアクションプランの具体化



第2回WGの様子

第3回

1/18(木)

参加者：19名

【議事】

- (1)第2回WGの振り返り及び共有事項
- (2)魅力をつなぐ各プロジェクトに関する情報共有
- (3)ワークショップ

【テーマ】 今年度の内容を踏まえた、来年度の取組み検討



第3回WGの様子

第5回協議会
2月29日

【議事】

- (1)魅力をつなぐプロジェクトの作成及び令和5年度の取組み内容の報告
- (2)アクションプラン計画内容の共有
- (3)各地域における地域振興取り組み状況（現状・将来像）に対する意見交換

全プロジェクト共通：外国人アドバイザーによる現地調査

■実施背景

2市2町でインバウンド観光の視点を取り入れ、各施設の魅力や課題、訪日観光客の獲得に向けた改善策などの助言を得るため、観光庁などでもインバウンド観光に関するコンサルティング実績等のある外国人アドバイザーを招き、現地調査を実施した。

II 開催概要

対象者	外国人観光アドバイザー：5名	
実施方法	【一日目】 ①ナンテン ②杉原千畝記念館 ③美濃路歌舞伎博物館「相生座」 ④大井ダム（東雲橋から眺望） ⑤県立自然公園恵那峡	【二日目】 ⑥中山道広重美術館 ⑦きなあた瑞浪 ⑧瑞浪市化石博物館・瑞浪市陶磁資料館 ⑨大智山愚溪寺・大寺山願興寺 ⑩まるっとテラス ⑪意見交換会
調査日	《実施日》 令和5年8月17・18日（木・金）	




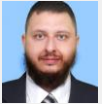



中山道広重美術館



願興寺の工事現場見学



美濃路歌舞伎博物館「相生座」

	出身国	プロフィール
1	 イギリス	環境省、観光庁、東京都などの事業でアドバイザーとして招聘された経験多数。
2	 ポーランド	G7分科会開催県の旅行ガイド、東京都のソーシャルメディアなど、高度なライティングの制作実績あり。国内の観光局などにコンサルティングを行った経験多数。
3	 ブルガリア	東京大学大学院卒、在日16年以上。通訳案内士資格獲得者。インバウンド実務主任者。観光庁の「世界水準のDMO形成促進事業」における外部専門人材。
4	 台湾	海の京都DMOインバウンドアドバイザー、京都府観光連盟多言語サイト監査、北近畿広域観光連盟アドバイザー、東北観光大使（復興庁）を務めた。
5	 中国	翻訳者として、日本の観光業者や自治体、芸能事務所などのクライアントに対して、日本語から中国語、また英語から中国語への翻訳を担当している。

■効果

⇒長期的、広域的な視点でインバウンド観光の促進方法や必要なポイントに関して、意見を頂くことが出来た。

■今後の取り組み

⇒2市2町が持つ資源をインバウンドにどのように伝えるのか、重要となる視点を取り入れ、各プロジェクトの推進を図る。



意見交換会の様子

II 意見交換会の内容

議題	意見内容
全体コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> ダムが多くある地域特性を活かしたPRは良い。ただ、ダムだけでは目的地化できない。ダムを含め<u>周辺の地域資源と掛け合わせた地域のPRが必要</u>である。 地域資源全体のレベルアップには、時間がかかり、体力が必要になる。<u>短期的なインバウンド観光の対応策として、効果的で核となる地域資源を選定</u>し、1点でも凄みのあるような、<u>集中的な磨きあげ</u>を行う必要がある。 <u>プロモーションは</u>、地域の既存のデータと公的なデータを踏まえ、<u>ターゲットを定めたいうで進める必要がある。</u>
新丸山ダム 周辺地域の魅力	<ul style="list-style-type: none"> 中山道、美濃焼、杉原千畝記念館、丸山ダムなど<u>歴史、文化が多く</u>魅力ある地域である。 大井ダムや丸山ダム等の高度経済成長期の<u>インフラ施設によって生まれた風景や自然</u>がある。 ダムカレーは、<u>オリジナリティという重要な点も踏まえた優れたコンテンツ</u>。多言語で説明することが重要。 <u>手作りの体験は、人と被らないもの</u>が作れ、魅力的な観光資源となる。
インバウンド観光の課題	<ul style="list-style-type: none"> 日本人が当たり前と感じる部分について、<u>海外から訪れる観光客にとっては当たり前でないことを理解し、海外から訪れる観光客に何を伝えたいか、どのように翻訳するか</u>、考える必要がある。 2市2町には<u>隠れた魅力が多くある</u>。情報発信する上で、<u>エリア設定、ターゲット設定、売り方等の検討が必要</u>。 歴史・文化だけでは、目的地化できないため、<u>コンテンツの付加価値化とそれらを繋げるストーリー作りが必要</u>。 移動手段は、<u>日本のリピーター客をターゲット</u>とし、レンタカー利用もしくは観光バス等が良いと考えられる。 欧米人は、見学で歴史的・文化的な施設を好む一方で、宿泊に関しては、<u>民泊でなくホテルを好み、大浴場も利用しない</u>傾向が強いため、宿泊に関するPRは、それらを考慮して実施する必要がある。
キーワード	<p>核となる資源の集中的な磨きあげ、体験できるコンテンツ、 オリジナリティ（ここにしかないもの、ここでしか見られないもの）、言語の壁</p>

グルメプロジェクト（ココダケグルメプロジェクト）：食のイベントへの参加

■アクションプラン・実施背景

「2市2町のイベントに新丸山ダム水源地域協議会として出展」

WGにて、2市2町の食文化を活用した取組みとしてイベントへの参加に関する意見があり、関係機関で協議・調整を進め、実施した。

■効果

⇒協議会としてだけでなく、出店にご協力頂いた地域の事業者に関しても、外への情報発信、繋がりを広げることが出来た。

■今後の取り組み

⇒今年度の取組みを単発的なものにせず、来年度以降も継続して実施し、観光客の増加を図る。

II イベント情報

第13回 **全国発酵食品サミット**
in えな

日時：2023年11月25日(土)～26日(日)
会場：恵那市文化センター
(岐阜県恵那市長島町中野414-1)

II 出店者から頂いた意見



- ・新たに売出しが見込める商品の気づきが生まれた
- ・今後につながる周辺の事業者さんと関係が生まれた



- ・販売している商品の良さを幅広く認知頂ける機会となった



- ・自社商品の宣伝ができた
- ・地域の特産品を町外で販売することで、希少価値が上がり、販売促進につながった



防災プロジェクト（ダムマイスターになれるか！？プロジェクト） ダムマイスターツアー モデルコースの作成

■アクションプラン・実施背景

「インバウンド観光も見据えた2市2町周遊ダムツアーのモデルコースの作成」

ダムを地域資源として活用し、2市2町への経済効果を図る方法として個人客をターゲットとした質重視のダムツアーを検討し、地域の現状にあったツアー実施に向け、2市2町・ダム関係機関で意見出しを行いモデルコース作成を実施した。

■効果

⇒ターゲット・方向性を設定したモデルコースの作成により、**地域資源の効果的な活用、経済効果の最大化**に向けた**2市2町・ダム関係機関および地域事業者間の関係構築**を進めることが出来た。

■今後の取り組み

⇒**継続して地域事業者も巻き込みながらSNSや観光アプリ等を活用し、2市2町の地域経済の活性化を促進する。**

II WGでの意見交換

- モデルコースの条件整理、施設の選定を実施



- 選定した施設へ**ヒアリング実施**

【主な課題】

- ①団体客の受入れ
- ②認知度の向上・集客方法
- ③言語の壁



II 作成したモデルコース

- 国内・インバウンドの個人観光客を**ターゲット**としてツアーコースを設定。



モデルコース ① モデルコース(自転車利用)

●8:30-名古屋駅出発	▼90分	
●10:00-11:00(60分) 中山道広重美術館	▼10分	中山道の街道文化を体験
●11:10-11:40(30分) 大井ダム(鹿野映)	▼35分	大井ダムの雄体を歩く・鹿野映で地域グルメの食べ歩き
●12:15-13:15(60分) 岩村城	▼30分	岐阜ヘリテージ
●13:45-14:00(15分) 世界一のこま犬	▼15分	世界一を見学
●14:15-15:50(95分) きなあた瑞穂	▼5分	バーベキュー・ポーノボクを堪能
●15:55-16:25(30分) ちやわん屋みずなみ	▼90分	お土産にも陶器の買物たくさん
●~17:55 名古屋駅到着		

モデルコース ② モデルコース(自動車利用)

●8:30-名古屋駅出発	▼90分	
●10:00-11:30(90分) 五宝の滝	▼10分	散策(夏は涼しく、秋は紅葉、マイナスイオンを感じられる)
●11:40-12:30(50分) なんてん(ダムカレー)	▼10分	再現度高いダムカレーを堪能
●12:40-13:00(20分) 新丸山ダム・丸山ダム	▼10分	今だけの工事風景を見学
●13:10-13:50(40分) 杉原千歌記念館	▼20分 外だけエコライン	杉原千歌から命の大切さを学ぶ
●14:10-15:10(60分) ラ・プロヴァンス	▼10分	スイーツを食べて小休憩
●15:20-16:20(60分) 御旅宿散策	▼90分	歴史ある風景を楽しみながら散策。経路寺、中山道みたび館、御旅宿のいい音もすぐ近く
●~17:50 名古屋駅到着		

- 観光マップ等の配布場所を拡大



協議会の今後の取り組み (案)

認知度向上・集客方法の強化

- モデルコースにおける施設紹介、ダムツアーの方に向けた案内
- ダム関連商品の開発のための情報提供

言語の壁

- 視覚的な情報伝達として他地域の案内サイン標識の事例紹介

■ **アクションプラン・実施背景**

「**ダムを活用した防災教育プログラムの推進**」

錦津小学校の校長先生から、子ども達に向けて新丸山ダム・丸山ダムを活用した防災教育の実施意向を伺い、実施を進めた。

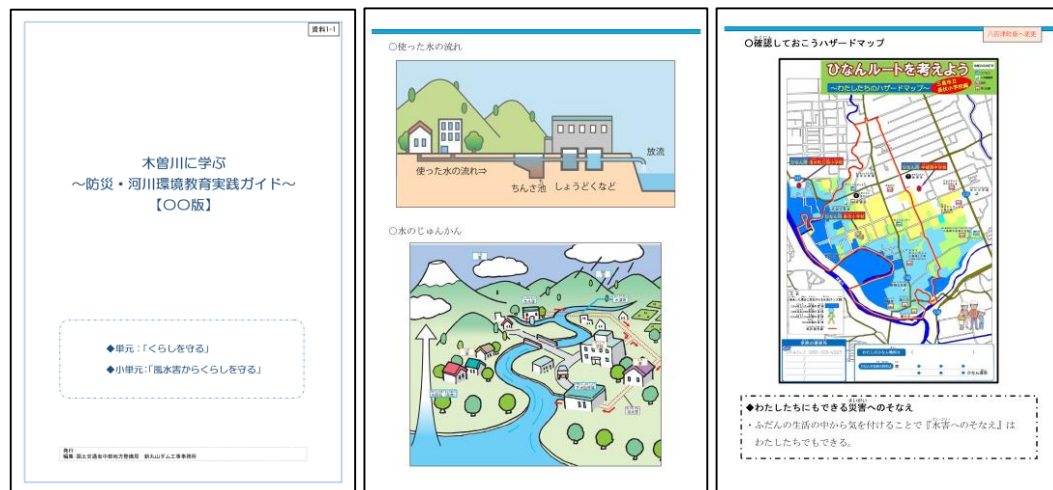
■ **効果**

⇒先生を対象とした現場見学会を先行して実施し、先生と見学内容について打合せを実施したことで、子ども達が新丸山ダム建設事業・働く人へ興味を持つ機会となり、**防災教育と合わせたキャリア教育の推進**に向けたきっかけとなった。

■ **今後の取り組み**

- ⇒新丸山ダム建設事業を観光資源・防災教育資源として活用する。
- ⇒副読本等の制作協力やモデル校での試行授業など、地域資源を活用した防災教育×キャリア教育の推進を図る。
- ⇒モデル校以外への展開、カリキュラムの整備を進める。

■ **副読本の内容案（サンプル）**

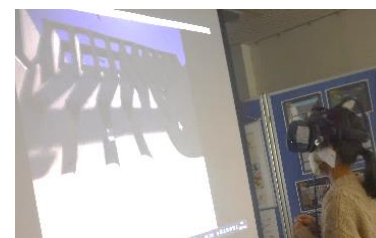


■ **新丸山ダム・丸山ダムの現場見学**

- ・錦津小学校 先生11名（8/2実施）
- ・八百津小学校 児童19名（10/23実施）
- ・錦津小学校 児童14名（11/9実施）
- ・八百津中学校 生徒67名（11/22実施）



事務所にて、事業概要の説明



VR・AR体験



新丸山ダム・丸山ダムの現場見学



■アクションプラン・実施背景

「協議会ロゴマークの作成」

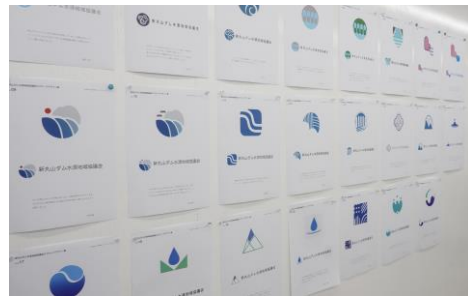
昨年度の第4回協議会にて、ロゴマークに関するご意見を頂き、関係機関の連携強化に繋がることから作成を行った。

■効果

⇒新丸山ダム水源地域協議会としてのロゴマークを**作成**したことにより、協議会としての一体感の強化につながった。

■今後の取り組み

⇒来年度以降の取組みにおいて、ロゴマークを活用。2市2町・ダム関係機関で連携した情報発信を行い、サービス・製品の付加価値を高めていく。



作成者（名古屋造形大学）によるデザイン検討の様子

■ 決定したロゴマーク



新丸山ダム水源地域協議会

ダムの特徴的な部分である洪水吐きと、広がっていく水の流れを表現し、ダムを通して地域の魅力が広まっていくことを表しました。

シンボルマーク + ロゴタイプ

◎丸型



◎縦型



◎横型



新丸山ダム水源地域協議会



新丸山ダム水源地域協議会

新丸山ダム水源地域協議会

封筒表記例

◎長型 3号



新丸山ダム水源地域協議会

瑞浪市長 | 恵那市長 | 八百津町長 | 御嵩町長 | 関西電力株式会社 東海支社長
国土交通省木曽川水系ダム統合管理事務所長 | 国土交通省新丸山ダム工事事務所長

〔事務局〕 問合せ先
国土交通省中部地方整備局 新丸山ダム工事事務所
〒505-0301 岐阜県加茂郡八百津町八百津 3351
TEL 0574-43-4173

◎角型 2号



新丸山ダム水源地域協議会

瑞浪市長 | 恵那市長 | 八百津町長 | 御嵩町長 | 関西電力株式会社 東海支社長
国土交通省木曽川水系ダム統合管理事務所長 | 国土交通省新丸山ダム工事事務所長

〔事務局〕 国土交通省中部地方整備局 新丸山ダム工事事務所
問合せ先 〒505-0301 岐阜県加茂郡八百津町八百津 3351 TEL 0574-43-4173